

富田林市 ため池 ハザードマップ

ハザードマップについて

- このハザードマップは、大雨等により、万が一ため池が決壊するおそれがある場合の備えとして、安全な避難行動に役立てるための情報を提供する目的で作成しました。
- 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで確認しておきましょう。
 - 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主避難を心掛けましょう。
 - いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

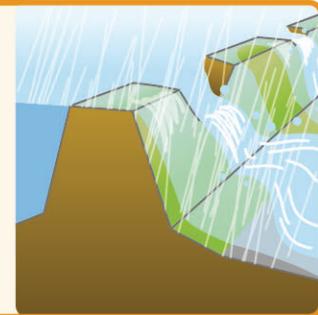
【ハザードマップに関するお問い合わせ先】

富田林市 産業まちづくり部 農とみどり推進課
市長公室 危機管理室 TEL:0721-25-1000(代表)

こんな時は要注意!!

大雨のとき

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。



大地震のとき

大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐えきれず決壊に到ることがあるので注意が必要です。



雨の強さと降り方 (1時間雨量)

10~20mm未満 やや強い雨

地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。



20~30mm未満 強い雨

土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほど雨です。小河川のはん濁や、がけ崩れの心配もあります。



30~50mm未満 激しい雨

山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。



50~80mm未満 非常に激しい雨

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。屋内で寝ている人の半数くらいが気づくほどの激しい雨です。



※気象庁資料参照

80mm以上 猛烈な雨

息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。



避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。



状況により、すばやく避難しましょう

避難情報などが発表されていても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。



家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。



防災メモを持とう

高齢者や子どもは、事前に住所氏名連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。



集団で助け合おう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



持ち出し品は最小限に

非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。



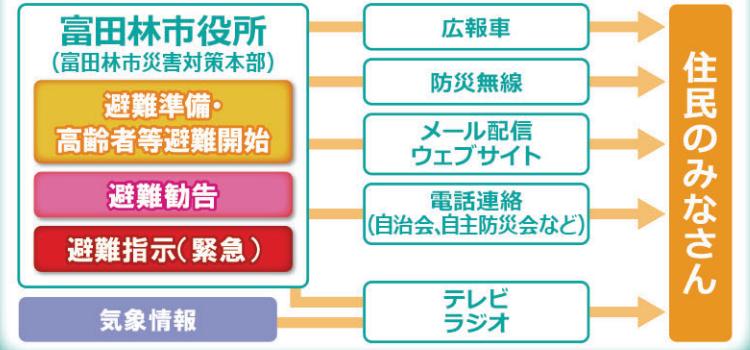
避難施設では指示に従いましょう

避難施設に着いたら、係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

■ 避難情報の伝達経路と、とるべき行動

富田林市では、災害発生のおそれのあるときや災害の発生が確実なときには、『災害対策本部』を設置して対応します。また、災害の危険性が高まり、避難が必要となる場合には避難情報を発表します。どの情報かを判断し、適切な行動をとってください。

避難情報の伝達経路



ため池の異常に
気づいたら
すぐに連絡・通報!

情報収集

災害の発生が予想される状況では、ラジオ・テレビなどで正確な情報を収集します。また、周りの様子にも注意しましょう。

富田林市役所 0721-25-1000
富田林市消防本部 0721-23-0119
富田林警察署 0721-25-1234

避難情報の種類	警戒レベル	発令時の状況	住民のみなさんに求められる行動
避難準備・ 高齢者等避難開始	3	避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合	<ul style="list-style-type: none">●いつでも避難ができるよう準備し、身の危険を感じる人は避難を開始しましょう。●避難に時間を要する人(高齢者や障害のある方等)は避難を開始してください。
避難勧告	4	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	<ul style="list-style-type: none">●避難場所へ避難を開始してください。●状況に応じて、自宅の安全な場所へ移動しましょう。●地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難してください。
避難指示 (緊急)	5	災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合	<ul style="list-style-type: none">●まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難してください。●外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内より安全な場所や近隣の頑丈な高い建物へ避難してください。

※避難は徒歩で、車の使用はやめましょう。

防災情報のメール配信サービス

緊急速報メール(エリアメール)

緊急地震速報や、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報などを、対象エリア内の携帯電話に一斉に配信するサービスです。

※詳細は各携帯電話会社のホームページ等をご覧ください。

とんだばやしメール

富田林市の安心・安全に関する情報や各種行政情報を、事前登録した携帯電話やパソコンにメール配信するサービスです。

登録方法 下記アドレスへ空メールを送信してください。
→本登録用のアドレスが返信されます。

tonda@emp.ikkr.jp

おおさか防災情報メール(おおさか防災ネット)

地域(市町村)別の防災情報を、事前登録した携帯電話にメール配信するサービスです。

登録方法 下記アドレスへ空メールを送信してください。
→本登録用のアドレスが返信されます。

touroku@osaka-bousai.net

▲登録は無料ですが、受信にかかる通信料は利用者負担となります。

ため池の役割

ため池は、雨が少なく、大きな河川から離れた地域等で、農業用水を確保するために、水を貯めておく人工的な池のことです。



水辺空間の形成

都市化の進行や開発によって緑や水辺空間が減少する中、水に親しむことのできる場所を提供しています。



農業用水としての役割

雨が少ない地域では、古くから農業用水をため池に貯め、利用しています。

防災としての役割

適切に管理することにより、大雨時の洪水調節や、火災時の防火用水としての役割があります。